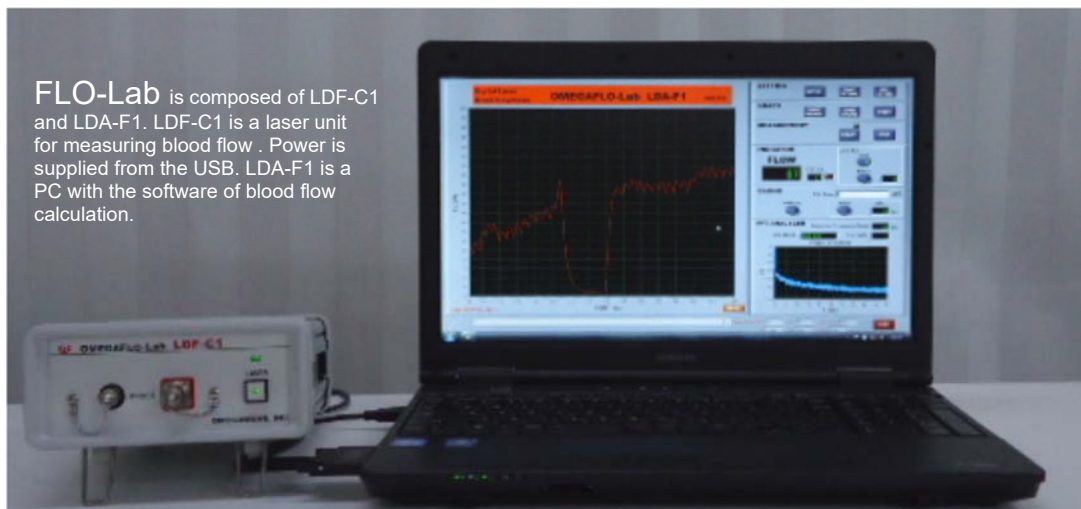
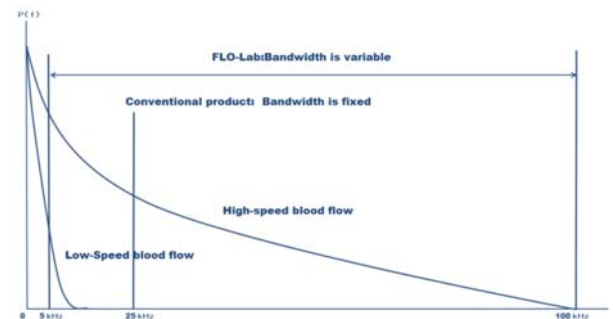
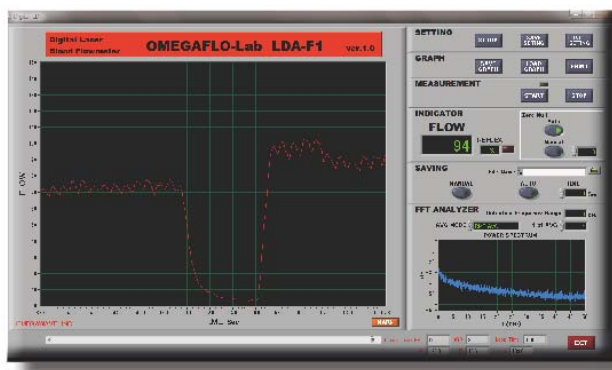


# コンピュータベースレーザー血流計 OMEGAFLO-Lab FLO-Lab

## Computer-based Laser Tissue Blood Flowmeter for **VARIABLE RANGE MEASUREMENT**



FLO-Lab is composed of LDF-C1 and LDA-F1. LDF-C1 is a laser unit for measuring blood flow. Power is supplied from the USB. LDA-F1 is a PC with the software of blood flow calculation.



### 特徴

1. 血流値演算、表示、記録のすべてをノート型コンピュータで行います。  
システム構成が小型になり、データ集録器が不要です。
2. レーザー散乱光信号のFFT 波形を表示するので、測定に最適な周波数範囲を設定できます。  
遅い流速の血流から速い血流まで、血流速度に応じた検出周波数範囲を5kHz 毎設定できます。  
例：遅い血流測定：～5kHz、通常の血流測定：～25kHz、速い血流測定：～100kHz
3. 平均化を演算後ではなく、FFT で行います。平均回数も任意に設定できます。

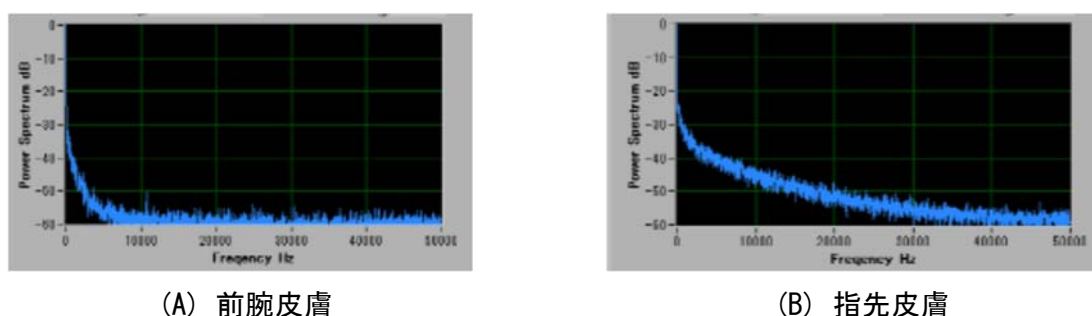
## 測定例

図1の(A)図は前腕皮膚からのレーザー散乱光信号のFFT パワースペクトル波形で、(B)図は指先皮膚からのものです。

血流速度が異なるために、信号の周波数広がりが大きく異なります。

OMEGAFLO-Lab では周波数広がり合わせた検出周波数範囲を設定することができます。

図1. 血流信号パワースペクトル

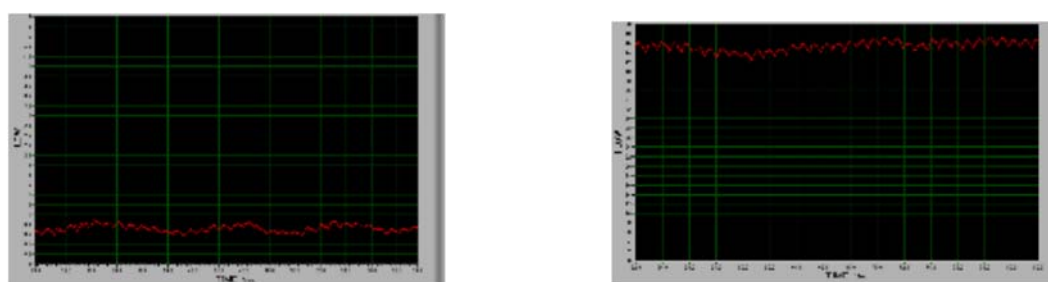


(A) 前腕皮膚

(B) 指先皮膚

図2は上記パワースペクトルから得られた血流波形です。前腕皮膚では10kHzまでの検出周波数範囲、指先皮膚では50kHzまでの検出周波数範囲を設定しました。

図2. パワースペクトルから求めた血流波形



(A) 前腕皮膚

(B) 指先皮膚

## 仕様

コンピュータベースレーザー血流計 オメガフローラボ FL0-Lab		
・ レーザー血流計ユニット LDF-C1	レーザー光	波長 780nm、出力 4mW (プローブ先端)
	測定深度	表面から 1mm 程度まで
	測定項目	組織血流量 (FLOW), 0 ~ 1000
	電源	5VDC, 0.4A (USB から供給)
	ノート型仕様	CPU: Corei5、または Corei7
・ コンピュータ+ 血流ソフトウェア LDA-F1	HDD 容量	200GB - 320GB
	ディスプレイ	解像度: 1336-768
	A/D コンバータ	CSI 360116, 16 ビット
	アナログ出力	0 - 10V

外観及び仕様は改良のため予告なしに変更する場合がありますのでご了承願います。

#  
**MUROMACHI KIKAI CO., LTD.**  
**室町機械株式会社**

本社: 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-2-1 TEL: 03-3241-2444  
 大阪営業所: 〒532-0012 大阪市淀川区木川東 4-5-3 オバル新大阪ビル TEL: 06-6302-1277  
 福岡営業所: 〒812-0053 福岡市東区箱崎 1-4-4 ラフィーネ箱崎 TEL: 092-651-7750  
 E-mail: sales@muromachi.com URL: https://www.muromachi.com/

販売代理店